



手の触れ合い、心の触れ合い。

身体抑制において、患者さんの手を触れる。
それだけで、看護行為と患者さんの気持ちに「ゆとりと安心」をもたらすことができるのではないのでしょうか。

看護する側、される側。
互いの負担の軽減が、看護行為のコミュニケーション向上に繋がれば。
アルケアの製品には、そんな願いが詰まっています。



クリアミトン・包 Clear Mittens-TSUTSUMI

種類	商品コードNo.	規格		1函入数	メーカー希望 小売価格(本体価格)
		適応範囲(手首周囲)	長さ		
—	20811	14~20cm	—	2コ/函	¥15,400(¥14,000)



エルボーフィックス・忍 Elbow Fix-SHINOBI

種類	商品コードNo.	規格		1函入数	メーカー希望 小売価格(本体価格)
		適応範囲 (腕装着部周囲)	長さ		
—	20821	14~34cm	33cm	1コ/函	¥8,800(¥8,000)

ALCARE

アルケア株式会社
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

●本カタログの内容は2023年4月現在のものです。
●商品の仕様、デザインおよび価格は、改良や経済状況の変動などにより予告なく変更することがあります。
●本カタログに掲載の写真は、実際の色とは多少異なる場合がありますので、ご了承ください。

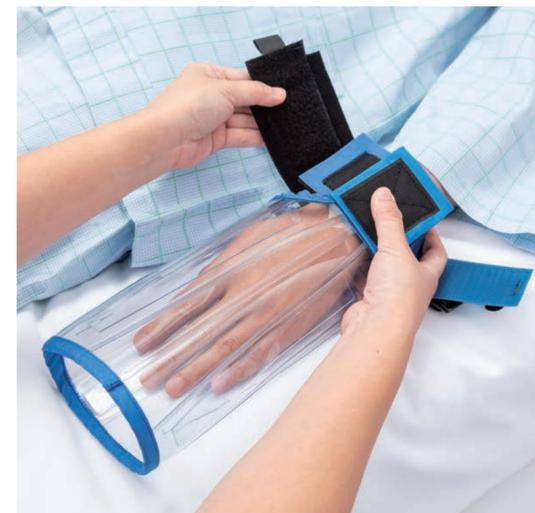


この取組物は、EPAのグリーン・建築基準法に
準拠して設計・施工された建築物です。
http://www.jgbc.com

486-0919-0423/2

for Best Care **ALCARE**

クリアミトン・包／エルボーフィックス・忍 Clear Mittens-TSUTSUMI / Elbow Fix-SHINOBI



手に触れられる安心。
手を動かせる自由。
やさしい想いが、未来を創る。

抜管・抜針予防用ミトン
Self-Extubation Preventing Mittens
抜管・抜針予防用シーネ
Self-Extubation Preventing Splint

www.alcare.co.jp

看護の「ゆとりと安心」を、 ともに創って行きたい。

看護師の皆さまが大事にしていること、
それはアルケアにとっても大事なことです。

アルケアは、サージカルテープの粘着技術を応用した
カテーテル・チューブライン固定に関する製品などを通して
医療安全と看護の質の向上に貢献します。

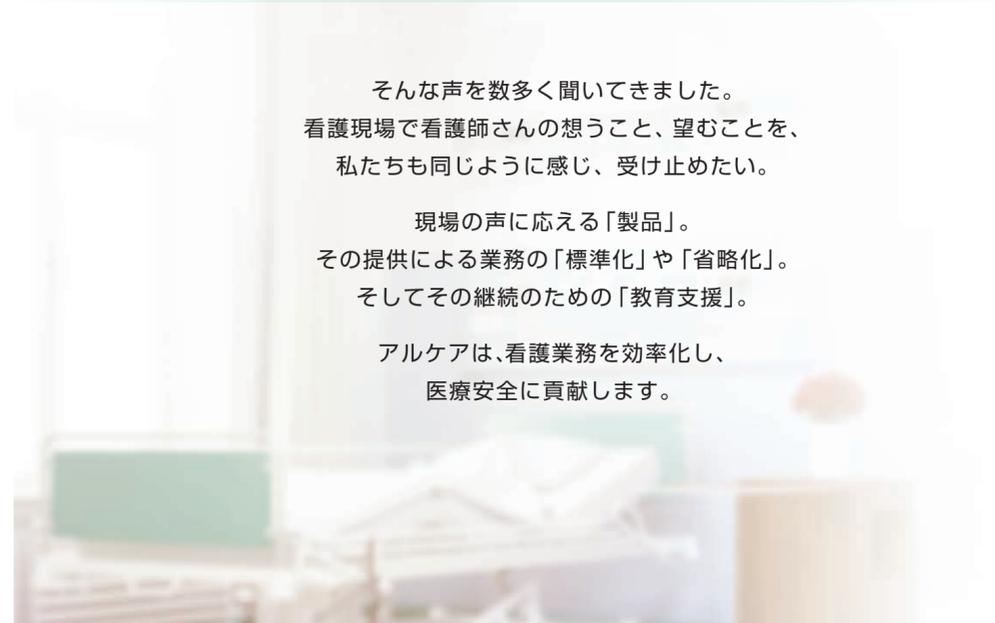
《身体抑制現場の声》

本当は身体抑制はしたくない。
患者さんの尊厳をできるかぎり守りたい。
でも、患者さんの安全のためにせざるをえない。
マンパワーが足りていない。
どうしたら良いのかわからない。

そんな声を数多く聞いてきました。
看護現場で看護師さんの想うこと、望むことを、
私たちが同じように感じ、受け止めたい。

現場の声に応える「製品」。
その提供による業務の「標準化」や「省略化」。
そしてその継続のための「教育支援」。

アルケアは、看護業務を効率化し、
医療安全に貢献します。



《クリアミトン・包》 抜管・抜針予防用ミトン

先端開放型だから、装着したまま患者さんの手に触れられる。
透明だから、患者さんの手の状態を常に観察できる。

チューブの自己抜去予防や不潔行為の抑制に、手指の自由と高い視認性を付加しました。「見える安心」で、患者さんにも看護師さんにもやさしい身体抑制をサポートします。

患者さんは

- 指先が動かせる
- 見える安心・不安の軽減
- 自尊心の保持・家族の安心

看護師さんは

- 手の状態を常に観察できる
- ビニール素材なので衛生管理がしやすい
- センサー装着可能



装着ポイント

- 4つの面ファスナーとベルトを、正しい順番でしっかりと固定しながら巻いてください。



商品名の由来

抑制には「冷たい」「嫌な」イメージがないでしょうか。せめて、呼称だけでもやさしいイメージにしたいという想いから、「触れられる → 包み込むやさしさ → 包」と命名しました。

クリアミトン・包
Clear Mittens-TSUTSUMI

抜管・抜針予防用ミトン
Self-Extubation Preventing Mittens

《エルボーフィックス・忍》 抜管・抜針予防用シーネ

スリムな形状だから、衣服の下に着用できる。
肘が曲がらないから、顔に手が行かない。

顔周りのチューブの自己抜去予防を、よりスリムに、ライトに。装具を衣服の下に隠すことで、患者さんの心の負担を軽減。「顔に手が行かない肘固定」と「見えない抑制」で、看護の安全と安心をサポートします。

患者さんは

- 衣服の下に着用できるので自尊心を維持できる
- 肘以外は自由に動ける

看護師さんは

- ステーをあげば洗濯ができるので衛生管理がしやすい
- 装着が簡単
- 左右兼用、どちらにも使える



装着ポイント

- 手のひらを上にして、ベルトが体の外側にくるようにします。
- 肘関節中央を本体の細いところの中心に合わせてください。



商品名の由来

抑制を衣服の中で行い、周りから見えなくすることで、患者さんの自尊心をできるだけ傷つけないようにしたい。そんな想いから「衣服の下に隠せる → 忍」と命名しました。



エルボーフィックス・忍
Elbow Fix-SHINOBI

抜管・抜針予防用シーネ
Self-Extubation Preventing Splint